

関東アコーディオン演奏交流会

実行委員会ニュース

No. 2

20010.5.4 発行

ニュース担当者

乙津. 小神

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>

《関東講師懇談会と実行委員会事務局との懇談会が開催される》…4月18日(日)午後4時より大久保地域センター(新宿)に於いて[塚本、築山、乙津、田中、北村、池田、関東講師懇談会から西尾正、木下そんき、松永勇次、中山英雄の4人の講師が参加]し、懇談会が開催されました。

《懇談内容》

- ①**出場参加費値上げについて**…予算案を参考に意見が交わされ、出場者、出場団体が増えれば値上げ幅を少なく出来る計算だが、プログラムにしわ寄せが出るので大幅な増加は考えられない。また、赤字覚悟での開催は好ましくない。10数年値上げしないでやってきたので、昨年の独奏同様今年度(重奏、小アンサンブル、合奏の部)も値上げはやむをえないのではないかと。値上げの額はその後引き続き開かれる実行委員会での討議に委ねることになりました。
- ②**審査員について**…20年続けてきて審査員の後継者づくりも課題になってきています。
講師懇談会の方からも、そのような時期に来ていることは感じているのでスムーズな入れ替えが実現するように話し合っていきたいとの発言がありました。
- ③**年間スケジュールのすり合わせ**…演奏交流会は毎年9月に開催しています、会場は6ヶ月前に押さえないと出来ないので日程の変更はまず出来ない。9月は行事が多く、他の行事と重なり合う可能性があるのでお互いに連絡を密にしていこうとなりました。
- ④**講評の仕方について**…演奏交流会当日、始まる前に審査員全員でミーティングを行っているが、一人ひとり個性があります。譜面に書かないと伝わりにくい指摘もあるし、限られた時間(数分)の中でのことなので、演奏を見たい場合、譜面をじーと見ていると演奏者を見れないので、譜面への記入はなく講評カードに言葉でアドバイスを記入することもある。したがって、譜面にアドバイスがないからといっておかしいということにはならないと思う。
また、審査結果発表後の講評については、一人ひとり講評するか、全体の講評にするかそれぞれ一長一短あると思うし、プログラムの時間的要因もあるので引き続き話し合っていくことになりました。
- ⑤**電子楽器の扱いについて**…今後、V アコ等での参加が考えられることから継続して話し合っていく。今年度は、V アコが入った場合それがどのように効果的に使われているかなどみて、通常通りの審査を行なうこととなりました。

- ⑥**参加部門の広がりについて**…各地で歌の伴奏をする方が出てきているので、独奏の年になると思うが、例えば「伴奏部門」のように新しい部門を考えてもいいのではないかと。また、歌や踊りの中でアコーディオンを活用している方の参加がもっと望まれる。
- 最後に参加者を増やす為に**…今年度も、参加者を増やす為に講師からも教室やサークルのメンバーに声をかけて欲しい。との要請を行い、約2時間の懇談会を終わりました。

＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝

《**第2回実行委員会開催される**》…4月18日(日)講師との懇談会終了後、午後6時より大久保地域センター(新宿)に於いて第2回実行委員会が開催されました。[参加者:宇野、塚本、築山、仙仁、乙津、田中、笠原、佐藤、佐々木(日)、北村、池田、石橋、小神、]が出席。

《**討議内容**》

- ①**出場参加費値上げについての提案**…午後4時から行なわれた講師懇談会との話し合いの内容を参考に検討した結果、重奏及び小アンサンプルの出場参加費は3,500円に、合奏の出場参加費は2,500円(いずれも一人につき)に値上げすることに決まりました。
- ②**参加のお誘い文ならびに募集要項の検討**…「合奏の指揮者は出場参加費を払うのか」と聞かれることがあるとのことで、募集要項の出場参加費の欄に(指揮者は除く)と明記することにしました。
- ③**実行委員の体制について**…前回未定だった組織部長に(北村)、組織部員に(佐藤、池田、平木、笠原)が決まり、会計監査に(藤森、乙津)が決まりました。
- ④**募集要項など印刷日程について**…5月4日(火・祝)午前9:30より、川崎市市民活動センターで印刷など発送作業をします。(実行委員会ニュースも同時に印刷し同封する)
- ⑤**特別審査員について**…今年度の特別審査員は**桑山哲也氏**に決定しました。
- ⑥**ゲスト演奏者について**…参加団体紹介の場があってもいいのではないかと、との意見が出されたが、今年度もゲスト演奏者を当たってみることになりました。
- ⑦**アンケート実施について**…ここ数年出場者が減少傾向なので、その原因がどこにあるのか知りたいとの思いから、今までに出場した方、あるいは実行委員会ニュースを読まれている方々から幅広く忌憚のない意見を聞くためにアンケート用紙を送付し回収することになりました。(募集要項と一緒に送付する)アンケート用紙を返送する際の郵送料金は先方で負担していただくこととなりますが、どうかご協力の程よろしくお願いいたします。
- ⑧**大阪ビバ・アコ参加について**…今年度は実行委員会としての参加は難しいので例年同様「ビバ・アコ」のプログラムに関東アコの広告を載せることで交流を続けていくことになりました。
- ⑨**東北アコジャンボリー参加について**…6月12日(土)～13日(日)、第3回「東北アコ・ジャン」に実行委員、その他の計9名で参加し交流の予定です。

■**次回実行委員会：5月30日(日)18:00～エテユカス東京で行ないます。**

以上